



全労生・議長（自動車
総連会長）

相原 康伸

明けましておめでと
うございます。

2016年は、中東
をはじめとする緊張の
高まり、回復の兆しが見えない新興国経済や
中国経済の減速懸念、
そして、一段の原油安
と株安の連鎖など、世

界経済の不透明感が増
す中での年明けとなり
ました。

政府・日銀が過去に
ない経済政策、金融政
策を展開する一方で、
思惑通りとはなってい
ない物価動向や力強さ
を欠く消費動向などを

波及度をさらに高める運動へ転換

みても、本年確実に成
長軌道に近づく実感を
醸成出来なければ、一
過性の株価上昇とそれ

に伴う高所得者層の購
買意欲を短期的に高め
ただけにとどまらず、
デフレ脱却そのものが
遠のきかねません。

2016春闘で、ナ

ショナルセンター連合
ます。

は、底上げ・底支え、
格差是正に向けて、「2
%程度を基準」とする
賃金引き上げ方針と合
わせ、「大手追従、大
手準拠の脱却に向けて
挑戦していく」と踏み
込んだ春闘方針を策定

しました。また、明年
4月の消費税率引き上
げを視野に置けば、2
017年の日本経済に
確実に橋をかけていく
上でも、2016年の
取り組みの結果は重要
であり、その波及度を
さらに高める運動へ転
換していく必要があります。

換していく必要があり

中堅・中小企業にお
いては、足元の人材不
足はもとより、高い技
術・技術を託し得る次
の時代を担う人材の獲
得は、年々困難さを増
しています。また、新た
な成長の基盤づくりに

向けた前向きな投資を
容易に許さない事業環
境に晒される中堅・中
小の実態からは、日本
の産業基盤に対する強
い危機感を持たざるを
得ません。また同時に、
将来に向けた生産性運
動にも極めて大きな影
響を与えかねません。

向けた前向きな投資を
容易に許さない事業環
境に晒される中堅・中
小の実態からは、日本
の産業基盤に対する強
い危機感を持たざるを
得ません。また同時に、
将来に向けた生産性運
動にも極めて大きな影
響を与えかねません。

向けた前向きな投資を
容易に許さない事業環
境に晒される中堅・中
小の実態からは、日本
の産業基盤に対する強
い危機感を持たざるを
得ません。また同時に、
将来に向けた生産性運
動にも極めて大きな影
響を与えかねません。

こうした認識にたっ
て、日本の経済・社会、
産業・企業、働く者、
お客様が共にWIN-WIN
の関係となるた
め、バリューチェーン
に付加価値が最適に循
環できるよう、今後、
あらゆる機会を通じ
て、社会的な機運の醸
成に努力して参りたい
と思います。それは、
生産性運動のプラット
ホームの上で多様な人
材がその力と可能性を
思う存分発揮できるよ
うな環境づくりに他な
りません。

本年も全労生の取り
組みに、一層のご指導、
ご支援をお願い申し上
げます。

本年も全労生の取り
組みに、一層のご指導、
ご支援をお願い申し上
げます。

本年も全労生の取り
組みに、一層のご指導、
ご支援をお願い申し上
げます。